

豊橋市監査公表第7号

地方自治法第199条第14項の規定に基づき、定例監査の監査結果に基づく措置を講じた旨の通知があつたので、次のとおり公表します。

令和3年9月30日

豊橋市監査委員	古 池 弘 人
同	朝 倉 茂
同	星 野 隆 輝
同	二 村 真 一



## 定例監査の監査結果に基づく措置結果 (令和2年度)

部名	課名	公表番号	区分	指摘事項等(改善又は留意すべき事項)	措置結果	措置通知年月日
防災危機管理課		03-01	意見	<p>非接触式赤外線温度計購入において、地方自治法施行令第167条の2第1項第5号の規定を根拠として、事前に実施したアンケート調査結果に基づき一者随意契約しているが、調査対象者を示す記録が残っていないかったので、適切な事務処理に努められたい。</p> <p>また、避難所開設時の必需品として購入した手指消毒剤において、品質保持期間の定めのある製品であるが、仕様書に納入条件として品質保持期間の設定をしていなかったので、購入品の有効性を担保するよう適切な事務処理に努められたい。</p>	<p>物品購入契約において、納入条件を満たす商品を取扱う事業者を調査した結果を根拠に一者随意契約をする場合は、その結果を支出関係資料に添付する。備蓄品の購入については、長期保存する物品の有効性を担保するため、品質保持期間を仕様書に明記するよう令和3年4月に所属職員へ周知を図った。</p>	R3.8.25
市民協創部	市民協働推進課	02-15	指摘事項	<p>本市に事務局がある東三河市民活動推進協議会において、総会による予算承認前に「どすごいネット」WEBサイト保守管理業務委託契約を締結していたので、適正な事務処理をされたい。</p> <p>また、予算整理簿と通帳残高を毎月「通帳残高対照表」により確認しているが、通帳残高等記載金額に誤りがあるにもかかわらず検査印が押印されているので、適正な事務処理をされたい。</p>	<p>令和3年度の各市の予算承認後の令和3年3月30日にWEBで総会を行い、令和3年度のWEBサイト保守管理業務委託契約締結の合意を得るとともに、当年度の総会前でも簡易かつ経常的な経費については予算執行できるよう規約の改正を行った。</p> <p>「通帳残高対照表」については、訂正し予算整理簿と通帳残高に誤りがないことを確実に確認することとした。</p>	R3.9.8
福祉部	総合老人ホーム	02-15	指摘事項	公益社団法人豊橋市シルバー人材センターへの業務委託において、地方自治法施行令第167条の2第1項第3号の規定を根拠として一者随意契約により契約していたが、同規定は一者随意契約の根拠とはならないので、関係規程に則り適正な事務処理をされたい。	令和3年度契約（令和3年4月1日締結予定）については、契約規則等に基づき適切な処理を行って契約締結することとした。また、令和3年2月26日、業務委託契約に係る適切な事務処理について所内事務職員に周知した。	R3.3.29
こども未来部	保育課	03-01	指摘事項	継続使用許可申請において、申請書に添付すべき書類が添付されていない事例が散見されたので、財産管理規則に則り適正な事務処理をされたい。	令和3年4月1日付の市有財産使用許可申請より、財産管理規則に規定された添付書類を確認の上で申請書を受理することとし、事務処理の適正化を図った。	R3.9.8
	浄水課	02-20	意見	行政財産の使用許可において、市の例に準じて事務処理を行っているが、使用料の設定については使用許可から15日を超える納期限を設定している事例が見受けられたので、適切な事務処理に努められたい。	令和3年度使用許可分より使用料の設定について必ず使用許可日から15日以内での納期限の設定を行うこととし、課内周知を徹底して行った。	R3.5.28
上下水道局	下水道施設課	02-20	意見	<p>公共下水道敷地等の占用許可に係る事務処理において、行政財産の使用許可として決裁していた事例が見受けられたので、適切な事務処理に努められたい。</p> <p>また、占用許可書において、許可書の名称、根拠条例等の記載について公共下水道と地域下水道を誤っている事例が散見されたので、適切な事務処理に努められたい。</p>	当該申請のコンクリート柱等の公共下水道敷地内の設置は、占用許可によるべきであったことから、所属職員に対して令和3年2月に制度の周知・確認を徹底するとともに、決裁文書に根拠条例等の該当条文の写しを添付し、根拠を確認することで正しい許可書を作成できるように改めた。	R3.5.28
	下水道施設課	02-20	意見	公共下水道敷地等の占用料の減免に係る事務処理において、下水道条例で例によることとしている道路占用料条例に基づき減免しているが、道路占用料条例には減免率が定められていないため決裁文書に減免率の根拠となる要綱を示すべきところ、示していない事例が散見されたので、適切な事務処理に努められたい。	令和3年度から決裁文書に減免率の定めのある道路占用料減免要綱に基づき減免率を示し、占用料の金額及び減免額の計算過程を明記することとした。	R3.5.28

**定例監査の監査結果に基づく措置結果 (令和2年度)**

部名	課名	公表番号	区分	指摘事項等（改善又は留意すべき事項）	措置結果	措置通知年月日
上下水道局	下水道施設課	02-20	意見	公共下水道敷地等の占用許可に係る事務処理において、申請者の占用希望期間と異なる期間で許可していたが、決裁文書に理由の記載がなかったので、申請と異なる決定を行う場合は決裁文書で理由を明らかにするなど適切な事務処理に努められたい。	許可期間が異なった原因は、占用許可に係る事務処理を行政財産使用許可として誤って処理したことであったため、所属職員に対して制度の周知・確認を徹底するとともに、決裁文書に該当条文の写しを添付し、根拠を確認することで正しい許可書を作成できるように改めた。なお、当該申請については、占用許可に訂正し、期間を3年間とした。	R3. 5. 28
	下水道整備課	02-20	意見	下水道管渠耐震工事において、当初設計ではマンホール周りをドレン9本で均等に囲むこととしていたが、着手後に地下埋設物が支障になることが判明したため不均等かつ6本への削減による設計に変更せざるを得なくなったので、図面上だけでなく現地で調査を行うなど適切な設計業務に努められたい。	設計業務時において地下埋設物の位置や深度が不明確な場合には、必要に応じて試掘などによる確認を実施するよう、3月3日の課内の連絡会議にて周知した。	R3. 5. 28
	下水道整備課	02-20	意見	公共下水道築造工事（3工区）の指定仮設工事の部分払において、設計値より大きな出来形値となるが施工承諾としていたので、設計変更による適切な事務処理に努められたい。	設計と現場に不整合が生じた場合や、工事進捗のために必要がある場合については、「設計変更ガイドライン」に基づき、適切に事務を遂行するよう3月3日の課内の連絡会議にて周知した。	R3. 5. 28

## 定例監査の監査結果に基づく措置結果（令和元年度）

部名	課名	公表番号	区分	指摘事項等（改善又は留意すべき事項）	措置結果	措置通知年月日
財務部	契約検査課	02-01	指摘事項	配水管布設工事（幹線1）の指定仮設工事の検査において、指定する詳細な工事内容が設計図面に記載されていないのに加え、受注者が提出する工事打合簿に添付された図面により確認していたので、工事担当課に対し工事発注自体を厳格に行うよう指導するなど、適正な検査事務をされたい。	令和2年5月18日に技術管理等検討会議研究部会を開催し、該当工事担当課はじめ全ての工事担当課に周知指導を行いました。 今後も継続的に指導を行うとともに適正な検査に努めてまいります。	R3.2.19
	契約検査課	02-01	指摘事項	舗装改良工事1において、工事範囲を超える追加部分の工事を、本来追加工事として別途契約すべきところ概算数量発注方式によるものとして変更契約していたので、適正な検査事務をされたい。	令和2年5月18日に技術管理等検討会議研究部会を開催し、該当工事担当課はじめ全ての工事担当課に周知指導を行いました。 今後も継続的に指導を行うとともに適正な検査に努めてまいります。	R3.2.19
	契約検査課	02-01	指摘事項	照明灯更新工事において、スクラップ量やコンクリート殻が増加したことにより設計数量と出来形数量に差が生じたにもかかわらず契約変更をさせなかつたので、適正な検査事務をされたい。	令和2年5月18日に技術管理等検討会議研究部会を開催し、該当工事担当課はじめ全ての工事担当課に周知指導を行いました。	R3.2.19
産業部	商工業振興課	02-02	意見	中小企業近代化奨励金において、交付実績が特定の団体に集中している傾向が見られるので、より多くの団体に利用されるような周知に努められたい。 また、複数の事業者による連携や事業の共同化、企業集積の活性化に必要な施設設置に対する奨励という制度の目的に沿って適切に利用されているか検証されたい。	本市が事務局を有している豊橋地区中小企業団体連絡協議会会員団体や市内商店街を中心に会議中での説明やガイドブック等の送付による周知に加え、商工業振興課のホームページに当該制度の詳細説明ページを掲載し、広く周知を行い、令和2年度はこれまで交付実績のない団体への交付を行った。 また、交付申請の際には、申請団体の定款や団体構成員名簿、事業実施に関する総会の決議録などとともに事業計画が本制度の目的に沿った適切な事業か確認した上で交付決定を行っている。また、事業完了後に現地調査を行うなど適切な利用か履行確認を行った。	R3.2.19
	商工業振興課	02-02	意見	親子ものづくり体験教室において、参加者が定員の半数を下回っている状態が続いているので、開催方法や製作する作品を見直すなど、参加者の増加に努められたい。 また、類似事業の状況を踏まえ、本事業継続の必要性について検討されたい。	定員に対する参加者割合を増やすため、会場近隣の4つの小学校（松山、新川、向山、つつじが丘）の全児童に参加者募集チラシを配布し、製作する作品を前年まで3年続けていた木製万能台ではなく木製立てとした。 豊橋まつり及び東三河職業訓練展にて職業訓練法人豊橋共同職業訓練協会や豊橋大工組合などが開催する類似事業や、商工業振興課で実施する「匠の技術を学ぼう」体験講座においても、ものづくりを通して親子のふれあいを深めることができるため、令和3年度は本事業の開催をしないこととした。	R3.2.19
	農業支援課	02-01	指摘事項	本市に事務局がある地域農業再生協議会の総会において、同協議会の規約には会員に対する謝金の規定がないにもかかわらず、出席した一部の会員及び会員の代理人に対して謝金を支払っていたので、その必要性や根拠を明確にするなど、適正な事務処理をされたい。	謝金支払いの取扱いについて、適正に行われるよう定例総会に改正案を提案し承認を受け、令和2年4月23日に改正した。	R3.3.4

## 定例監査の監査結果に基づく措置結果（令和元年度）

部名	課名	公表番号	区分	指摘事項等（改善又は留意すべき事項）	措置結果	措置通知年月日
産業部	農業支援課	02-01	指摘事項	本市に事務局がある農産物博覧会実行委員会の農産物博覧会会場用発電機等賃貸借業務委託において、賃貸借契約によるべきところを業務委託契約としていたので、適正な事務処理をされたい。 また、博覧会終了後における消耗品の購入により予算残額が0円となっているので、適正な予算執行をされたい。	次年度に向け、業務委託契約の契約内容にあった契約書（賃貸借契約）に改めた。また、計画的かつ適正な予算執行を行うよう、課内に周知徹底をした。	R3. 3. 4
	農業支援課	02-01		本市に事務局がある畜産防疫協議会において、防疫用の薬品の購入など協議会規約に規定していない事業に支出しているので、適正な事務処理をされたい。 また、防疫業務における市と協議会の役割についても再検討されたい。	規約の見直しを行い、協議会の事業に「豊橋市が行う防疫対策に対する協力」について追加した。（令和2年6月15日改正）	R3. 3. 4
	農業支援課	02-01	意見	本市に事務局がある農産物博覧会実行委員会及び地域農業再生協議会の発注する業務に係る契約書において、契約約款と仕様書に齟齬があるので、適切な事務処理に努められたい。	次年度に向け、各団体が発注する業務に関する仕様書に業務実施報告書の提出について明記し、契約内容と合致するよう仕様書を改めた。今後、適正な事務処理を行うよう、課内に周知した。	R3. 3. 4
建設部	道路維持課	01-11	指摘事項	概算数量発注方式による舗装改良工事の設計において、概算数量発注方式実施要領に基づく縦断図、横断図を作成させていないので、適正な設計及び工事監理をされたい。	舗装改良工事における縦横断勾配の管理について、施工前に工事打合簿にて計画縦断図、横断図を提出してもらい、出来形管理として適切な高さ管理をしている。改めて、令和2年3月課内で周知徹底した。	R3. 2. 22